

サンケイスポーツ杯争奪戦

FI



5/25(水) 26(木) 27(金)

競輪。川崎

川崎スポーツ

レース展望

5月25日から開催の川崎競輪はサンケイスポーツ杯として行われるF1ナイター。S級、A級戦共に東日本3地区に中近勢が加わる形のあっせんとなっている。

S級戦の南関勢は山賀雅仁(千葉87期)を中心となる。予選から痔田英彦(千葉93期)や、格清洋介(静岡111期)らが勝ち上がりれば戦況も変わるが、山賀が自ら自力含みで走る状況もありそうだ。ホームバンクの勝瀬卓也(神奈川84期)や村上直久(神奈川95期)らの活躍にも期待したい。関東勢は自力基本に何でもこなす高橋築(東京109期)と、近年はグレー

ドレースでの活躍が目立つ武藤龍生(埼玉98期)の埼京コンビが強力。北日本は1班の竹村勇祐(秋田96期)を中心に、石井洋輝(福島115期)、佐々木堅次(福島113期)、藤根俊貴(岩手113期)らの若い力の活躍がどこまでか。遠征勢のキーマンは中西大(和歌山107期)で、3月の当地では決勝に進出しており、今開催もパワフルな自力で異なる好成績を狙う。橋本優己(岐阜117期)はS級初優勝を決め充実の一途。ダッシュ鋭い福永大智(大阪113期)の活躍にも期待できそうだ。自力型の頑張り次第で三谷将太(奈良92期)にもチャンスは

巡ってきそう。

A級戦の南関勢は機動力上位の齋木翔多(静岡115期)と仁藤秀(静岡117期)の機動力が中心。関東勢は宮下貴之(埼玉81期)のキメ脚が中心となるも、機動型が少なくやや戦力不足。北日本は相笠翔太(福島96期)や佐々木吉徳(秋田100期)に、力を付けている菅野航基(宮城119期)が揃う。当地好相性の川津悠揮(北海道96期)には絶好のチャンスか。遠征勢は吉川起也(富山92期)が自力基本の総力戦でV争いに加わってきそうだ。

S級
主力選手



山賀雅仁 千葉
87期

近況状態が良くなりつつある山賀雅仁。人の後ろを回ることが圧倒的に増えたが、コンスタントにまくりも繰り出しており、展開不問で頭から狙える選手。G3の優勝は過去に3度、G1、G2はそれぞれ一回ずつ決勝に駒を進めしており、実績も高い選手だ。昨年3月の当地のF1では連勝で勝ち上がり決勝で3着。このバンクとの相性も悪くなさそう。目標不在のレースでも、このバンクなら捲り差しで浮上できる。今シリーズの南関勢はやや機動型の層が薄く、自ら動いてレースを進める機会がありそうだ。もう先行までは考えづらいが、上手く位置を取ってまくりを決める場面もありそうだ。連日車券の中心で狙える選手。

S級
主力選手



高橋 築 東京
109期

昨年にS級初Vを達成して、今年も既に2度目のVを決めている。まだ成績にムラはあるものの、確実にレベルアップしている。徹底先行で力を付けてきた高橋だが、現在は自在な走りもこなす。「もう年齢も年齢ですからね。人の後ろを回る勉強もしたいし、流れのなかで何でもやれるようにはしていきたいです。もちろん先行もできて動ける脚は残していきたいんですけど」と話す。今年3月にも当地に参加しているが、準決勝こそ小松崎大地(福島99期)のハイパワーに屈したものの、初日と最終日に2連対を果たしている。確実に総合力は増してきており、新たなスタイルで更なる活躍をすることも十分にありそうだ。

S級
主力選手



橋本優己 岐阜
117期

この5月にS級初優勝を決めた橋本優己が川崎バンクに登場。父親はS級経験もある橋本大祐(岐阜80期)で、幼い頃から競輪に触れてきた。昨年S級に特別昇班を果たし、今年に入って既に10勝以上を挙げるなど安定感が増してきた。橋本に得意パターンを聞くと「ゼロからのダッシュが無いので、流れがある所から仕掛ける感じの自力が得意ですね」と話していた。続けて、「今年は平塚のヤングGPに乗りたいですね。山口拳矢(岐阜117期)さんと一緒に走れたら最高ですね。そのための一戦一戦頑張っていきたいです」と大きな目標を掲げる。その第一歩としてS級初Vを決めた橋本の勢いが加速していきそうだ。

A級
注目選手

齋木翔多
静岡 115期

来期は初のS級に挑戦する齋木翔多が今期は猛チャージ。既に3度のVに、同じく3度の準V(5月15日現在)。競走得点も95点台と抜群の成績を残している。在校時は未勝利で67位の成績で卒業。約半年でA級2班に到達したものの、そこからが長かった。二年半かけてようやくS昇級。持ち前のダッシュ力に加えて末の粘りもしっかりときていている。いまやA級屈指の機動型に成長した。S級に上がればラインもしっかりしてくるし、ダッシュ力をフルに発揮できるだろう。来期への弾みをつけるためにも好内容の走りを求めるか。

直線が長く、最終4コーナーから直線にかけてイエローライン付近が強襲コースで外を踏める選手が穴を演出する。

A級
注目選手

川津悠揮
北海道 96期

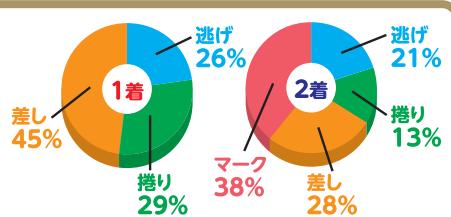


川崎競輪場の車券の醍醐味と言えば4コーナーから長い直線を一気に突き抜けて来るパターンだが、それを踏まえて連日頭から狙ってみたくなるのが川津悠揮。元々タテ脚のある追い込み選手というイメージが強いが、このバンクで抜群の伸びを見せる場面が非常に多い。

今シリーズの北日本勢は相笠翔太、佐々木吉徳、菅野航基といった機動型の駒は揃っているので、チャンスの幅は広がる。来期はS級復帰が決まっているが、今期はS級の点数を確保するにはまだ安泰と言えない状況。得意バンクで上積みを作りたいところだろう。連日頭から狙いたい。

川崎競輪場バンクガイド

直線が長く、最終4コーナーから直線にかけてイエローライン付近が強襲コースで外を踏める選手が穴を演出する。



俺にまかせろ!

開催中
毎日
OA!



NICO NICO LIVE



競輪は適度に楽しみましょう。車券の購入は20歳になってから。

【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル

大きな戦力差無くV争い接戦